

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	14203
----------	-------

1. 開設大学	広島工業大学 環境学部	開催方法 (キャンパス・施設)	<input checked="" type="checkbox"/> 対面 (本学) <input type="checkbox"/> オンライン (同時・録画)			
2. 科目名	地球環境のふしぎ					
	学問分野	番号	43	名称	環境	
3. 担当教員	伊藤征嗣、猪股雅美、岡浩平 (環境学部 地球環境学科)					
4. 開講期間 (曜日)	令和 8 年 8 月 4 日 (火) ~ 令和 8 年 8 月 4 日 (火)					
開講時間	10 時 40 分 ~ 16 時 10 分 (90 分×3 回)					
個別開講日	1 回目 /	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
5. 募集定員	20 人 (受入学年 :)					
6. 科目内容・授業計画	<p><講座内容> 本講座では、「地球環境のふしぎ」をメインテーマとして、様々な地球環境問題を取り上げます。そして、それらの地球環境問題と国連が提唱する「2030 年までに達成すべき持続可能な開発目標 (SDGs)」に関連する諸課題について考えます。「地球科学」、「環境共生」、「環境情報」の各専門分野から体験学習を含めて学びます。</p> <p>地球科学分野では、地球の活動について、火山活動に伴って生じる火山砕屑物を観察する体験学習を行います。そして火山活動の地球温暖化への影響や、地震活動との関連について考え、意見交換を行います。SDGs 目標 11 (住み続けられるまちづくり) に関連しています。</p> <p>環境共生分野では、傷ついた生態系をよみがえらせるために、自然再生の基礎を学び、自然再生の計画立案を体験します。SDGs 目標 14・15 (海と陸の豊かさを守ろ) に関連しています。</p> <p>環境情報分野では、地球環境を理解する上で重要な役割を果たすリモートセンシングの概要と環境調査例について学びます。SDGs 目標 9 (産業と技術革新の基盤を作ろう) に関連しています。</p> <p><講座計画> 第 1 回 (10:40~12:10) : 地球科学分野「火山による噴出物を観察しよう」 第 2 回 (13:00~14:30) : 環境共生分野「自然再生計画をつくる」 第 3 回 (14:40~16:10) : 環境情報分野「地球環境リモートセンシング」</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等)					
9. 開講条件 ※1 あり・ない	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日 : 6 月末まで					
その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など 筆記用具を持参してください。 募集定員を超過した場合は、できる限り受け入れられるよう調整を行います。					
開設大学への交通手段	https://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。